

# 人間ドック・脳ドックの助成を行います

問い合わせ／国保年金課保健事業担当（内線 2654）

市では、疾病の早期発見や治療のため、人間ドック・脳ドックの検査費用を一部助成しています。助成は年度内（4月1日～3月31日）に1回が限度です。

## 人間ドック

**助成対象**／受診日当日 30 歳以上の鴻巣市国民健康保険の被保険者（国保税の未納がないこと）及び後期高齢者医療制度の被保険者（市税及び保険料の未納がないこと）

### 市指定医療機関で受診する場合（簡易一日人間ドック）

**助成金額**／27,000 円

**自己負担額**／11,700 円 ※下記検査項目以外の検査を行う場合、別途費用がかかることがあります

**手続きの流れ**／①右表の市指定医療機関に予約 ②保険証を持参し、国保年金課又は両支所福祉グループに申請（受診日の1ヶ月前から受付） ③助成金受給者証、問診票等の書類を受領 ④予約日に、保険証及び③の書類を持参し受診 ⑤医療機関で自己負担額を支払う

**検査項目**／計測・診察・血圧測定・心電図検査・胸部レントゲン検査・胃部内視鏡もしくはレントゲン検査・腹部超音波検査・便潜血反応検査・尿検査・血液検査（血液一般・肝機能・脂質・腎機能・糖代謝・腫瘍マーカー）・総合判定

### 市指定医療機関以外で受診する場合（一般人間ドック）

**助成金額**／オプション検査を除く検査費用の7割（100円未満切り捨て）で限度額 27,000 円

**手続きの流れ**／①医療機関で検査を行い、検査費用を全額支払う ②必要書類を持参し、国保年金課又は両支所福祉グループに申請（助成額は指定の口座へ振り込まれます）

**必要書類**／保険証、受診者の「氏名・受診日・医療機関名」が明記された領収書及び結果表の原本、振込口座情報（通帳など）

#### 【重要】検査結果の取り扱い

市が助成する人間ドックを受けたことにより、特定健康診査を受診したとみなす場合があります。この場合、人間ドックの結果は実施主体である市・実施医療機関及び埼玉県国民健康保険団体連合会が管理し、国への報告や市が実施する保健事業等に活用します。

## ◆人間ドック市指定医療機関

医療機関名	電話番号	胃の検査方法		
		レントゲン	胃カメラ	鼻
① あおばクリニック	580-5670		○	○
② 赤見台整形外科・内科クリニック	595-1100		○	○
③ おおさきクリニック	580-7720		○	
④ 大塚医院	541-0932			○
⑤ こうのす共生病院※	541-7737	○	○	○
⑥ 鴻巣外科胃腸科	543-7770			○
⑦ 鴻北クリニック	595-3733		○	○
⑧ 埼玉脳神経外科病院	541-2800	○		○
⑨ 斎藤外科胃腸科医院	541-4345	○	○	○
⑩ 佐野医院	541-2888		○	
⑪ サンピレッジクリニック鴻巣	540-0088			○
⑫ 高橋胃腸科医院	542-5018		○	
⑬ たけうちクリニック	594-7701		○	
⑭ 田嶋医院	548-6230		○	○
⑮ 中村医院	541-1331		○	○
⑯ ふたむら内科クリニック	540-6635		○	
⑰ ヘリオス会病院	569-3117	○		
⑱ 星野医院	542-8911		○	○
⑲ 村越外科・胃腸科・肛門科	548-0048		○	○

※こうのす共生病院は、一般人間ドックの取扱いもあるのでご注意ください

## 脳ドック

**助成対象**／受診日当日 35 歳以上の鴻巣市国民健康保険の被保険者（国保税の未納がないこと）及び後期高齢者医療制度の被保険者（市税及び保険料の未納がないこと）

**必須検査項目**／MRI（磁気共鳴断層撮影）、MRA（磁気共鳴血管撮影）

※必須検査項目を行っていない場合は助成の対象になりません

**助成金額**／オプション検査を除く検査費用の7割（100円未満切り捨て）で限度額 28,000 円

**医療機関**／指定はありません。市内では上記②⑤⑧⑬⑱及びわたまクリニック（☎541-5756）で検査できます

**手続きの流れ**／①医療機関で検査を行い、検査費用を全額支払う ②必要書類を持参し、国保年金課又は両支所福祉グループに申請（助成額は指定の口座へ振り込まれます）

**必要書類**／保険証、受診者の「氏名・受診日・医療機関名」が明記された領収書及び結果表の原本、振込口座情報（通帳など）



# 保健センターからのお知らせ

鴻巣保健センター(☎543-1561・FAX 543-5749) 吹上保健センター(☎548-6252・FAX 549-2696)

## 50歳からの男性料理教室 “気軽にはじめる！オヤジ飯”

コース	とき(全2回)	ところ	申込締切
<b>A</b> (初心者向け)	12月2・14日 (金・水)	鴻巣保健センター	11月29日 (火)
<b>B</b> (初心者向け)	1月18・24日 (水・火)	吹上生涯学習センター	1月13日 (金)
<b>C</b> (経験者向け)	2月15・22日 (水)	鴻巣保健センター	2月10日 (金)

対象／市内在住で50歳以上の男性  
定員／各コース16人(先着順)  
費用／各回500円(材料費・当日集金)  
申込み・問い合わせ／申込締切日の17時までに電話で鴻巣保健センター

## 精神保健教室 大人の発達障害セミナー

とき／12月15・16日(木・金)(全2回)  
ところ／鴻巣保健センター  
対象／市内在住の当事者や家族、支援者等  
定員／15人(先着順) 費用／無料  
内容／大人の発達障害の理解とその対応、就労支援について  
講師／○丸山美保さん(臨床心理士)  
○野口芙美子さん(相談支援事業所コミット)  
申込み／12月1日(木)9時以降に電話で鴻巣保健センター

## 暮らしとこころの 総合相談会

生活面やこころの健康、ひきこもり等の悩みについて、弁護士・司法書士・社会福祉士・精神保健福祉士が相談を受けます。  
とき／12月12日(月)11時～15時  
ところ／鴻巣保健センター  
対象／市内在住の方  
費用／無料  
申込み／11月15日(火)～12月12日(月)の平日10時～17時に電話で暮らしとこころの総合相談会事務局(☎048-782-4675)

## こころのリフレッシュ講座 お風呂でリフレッシュ ～癒やしのアロマ入浴剤作り～

とき／12月20日(火)10時～12時  
ところ／鴻巣保健センター  
対象／市内在住の方  
定員／15人(先着順)  
費用／無料  
申込み／11月25日(金)～12月19日(月)の9時～17時に電話で鴻巣保健センター ※初回参加優先



## 「認知症のこと」を相談する場があります

◎このすオレンジダイヤル(認知症なんでも電話相談)  
毎週月・水(祝日を除く)9時～16時  
☎596-2283(地域包括支援センターこのす内)

認知症は高齢の方の病気とは限りません。65歳未満でも発症することがある誰もがなりうる病気です。自分や家族にとっても、身近なこととして「認知症のこと」を正しく捉え備えることが大切です。

認知症は、脳の病気や障がいなどさまざまな原因により、認知機能が低下し、日常生活全般に支障が出てくる状態をいいます。他の病気と同様に、早期発見・早期対応が重要です。認知症の種類や症状の進行に合わせた適切な情報を知ることは、今後暮らししていくうえでの手がかりとなり、安心につながります。

◎オレンジカフェこのす  
各会場でも相談に対応しています  
※18ページ参照

初期の症状では、もの忘れだけでなく「億劫になる」「怒りっぽくなった」など、これまでと違った様子に周囲の方が気づくこともあります。本人自身も今までと何か違う感覚に戸惑いを感じていることが多いものです。

「これからどうなるのだろう」「将来介護で家族に心配をかけるのではないか」と思って、なかなか受診や相談に踏み切れずにいませんか。どのようなことでも、まずはご相談ください。医療・福祉の専門職である認知症地域支援推進員が対応します。

